

1.1 サブセクション

1.1.1 サブサブセクション 1

1.1.2 サブサブセクション 2

本文 本文。

改行方法

2 つ目、自然な

3 つ目、強制的な

明示的にインデントをなくす。

$$ax^2 + bx + c = 0 \quad (1.1)$$

$$O_{ij} = \langle i | \mathcal{O} | j \rangle \quad (1.2 \text{ a})$$

$$\text{あん} + \underline{\text{パン}} = \underset{\text{つぶあん}}{\text{あんパン}} \quad (1.37)$$

a ← ベクトル (数式環境中の太字)

太字イタリック

“ダブルクォーテーション”

脚注 1^{*1}

脚注 1^{*100}

脚注 2^{*2}

脚注 1^{*200}

- \item が
- 箇条書きの
- マークになる

☆ マークも変えられる

1. 番号付き
 2. 箇条書き
- iii. 表記は
- d). 様々に変更可

表 1.1 を示す。

表 1.1 キャプション

左寄せ	中央寄せ	右寄せ
区切り文字は	アンド (&)	です。
2 列分も		可能。

図 1.1 を示す。

図 1.1 キャプション

*1 その場で書く

*100 強制指定

*2 後で脚注を書く。ページ内ならどこでも OK。後でまとめて書く際に。

*300 番号の強制指定

*999

脚注に数式もかけます。= 50%

文章中にシグマなどを書くと表記がおかしくなるのでその場合、最初に $\backslash D$ を書く。

$$\sum_{a=1}^b C \Rightarrow \sum_{a=1}^b C$$

行列。& 区切り

$$\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 2 & 3 & 4 \end{pmatrix} \quad (1.38)$$

$$\left| \begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 2 & 3 & 4 \end{pmatrix} \right| = \begin{vmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 2 & 3 & 4 \end{vmatrix} \quad (1.39)$$

分子
分母

[問 1.1]

次の問に答えよ。

[解答]

- 運動の第一法則とは、慣性の法則のことです。
- 運動の第二法則とは、運動方程式のことです。
- 運動の第三法則とは、作用反作用の法則のことです。

itemize → enumerate に変える **1**